

# 議会だより

平成28年7月臨時・9月定例会版



**現場を見て、意見を聴き  
市政へいかす**

**3委員会が活発に活動**

新一般廃棄物最終処分場工事の進捗を確認する産業建設委員会(8月18日)



文教福祉委員会では、新学校給食調理場建設予定地を現地視察(8月23日)



総務生活委員会では、岡山県立大学生との懇談会を開催(11ページに関連記事)(8月30日)

主な内容

7月臨時・9月定例会市議会	2ページ
9月定例会市議会一般質問	4ページ
委員会活動報告	11ページ
議員と市民の意見交換会	14ページ

平成28年7月臨時総社市議会 付議事件採決一覧表

番 号	付 議 事 件	結 果
報告第5号	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について ※市道の管理瑕疵に係る和解及び損害を賠償すること	報告を受けた
議案第61号	上告の提起及び上告受理の申立てについて	原案可決
議案第62号	工事請負契約締結の変更について ※新総社市一般廃棄物最終処分場造成工事	原案可決
議案第63号	平成28年度総社市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第64号	平成28年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決

平成28年9月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

番 号	付 議 事 件	結 果
報告第6号	平成27年度総社市健全化判断比率及び資金不足比率について	報告を受けた
報告第7号	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について ※市道の管理瑕疵に係る和解及び損害を賠償すること	報告を受けた
報告第8号	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について ※市道の管理瑕疵に係る和解及び損害を賠償すること	報告を受けた
議案第65号	岡山市及び総社市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	原案可決
議案第66号	岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山県市町村総合事務組合理約の変更について	原案可決
議案第67号	平成27年度総社市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
議案第68号	平成27年度総社市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
議案第69号	工事委託契約の締結について ※総社市総社下水処理場水処理設備工事その2及び総社市総社下水処理場電気設備工事その10	原案可決
議案第70号	平成28年度総社市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第71号	平成28年度総社市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第72号	平成28年度総社市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
認定第1号	平成27年度総社市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第2号	平成27年度総社市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第3号	平成27年度総社市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第4号	平成27年度総社市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第5号	平成27年度総社市農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第6号	平成27年度総社市公共下水道事業費特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第7号	平成27年度総社市国民宿舎事業費特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第8号	平成27年度総社市総社駅南地区土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第9号	平成27年度総社市水道事業会計決算認定について	認 定
認定第10号	平成27年度総社市工業用水道事業会計決算認定について	認 定
意見第2号	人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて	推 薦 に 同 意
意見第3号	人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて	推 薦 に 同 意
意見第4号	人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて	推 薦 に 同 意
議案乙第1号	教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書について	原案可決

平成28年9月定例総社市議会での賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

(凡例) ○：賛成 ×：賛成でない 退：退席 欠：欠席

議案等	議員名	菅野哲也	三宅啓介	岡崎亨一	深見昌宏	小川進一	高谷幸男	小西義巳	難波正吾	小西利一	津神謙太郎	村木理英	頓宮美津子	赤澤康宏	片岡茂夫	塩見禎章	名木正昭	加藤保博	笠原武士	根馬和子	山口久子	剣持堅吾	大熊公平	西森頼夫	議決結果
議案第70号	平成28年度総社市一般会計補正予算(第6号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認定第1号	平成27年度総社市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認 定
請願第2号	岡山県内での、島根原発の過酷事故時における避難者受け入れ体制が確立するまで、『島根原発2号機の再稼働了承の見直しを島根県に求める意見書』の採択を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

・賛否の確認は、議長及び事務局職員の見視により行っています。 ・荒木勝美議員は、議長のため採決には加わりません。

FMくらしき受信エリア拡張経費を可決  
地域防災情報の伝達手段に活用

7月臨時市議会

豪雨災害の復旧経費など補正予算ほか可決

7月11日、臨時市議会を開き、報告1件、議案4件(左ページのとおりの)の審査をしました。

平成28年度一般会計補正予算(第5号)として、平成28年6月の梅雨前線豪雨で被災した道路、農業用設備、市営住宅等の災害復旧を行う経費6650万円など、歳入歳出合計1億460万円を全会一致で可決しました。

また、新総社市一般廃棄物最終処分場の造成工事工法変更による契約増額(1921万8600円増)に伴う変更契約の締結を可決しました。当該工事の契約変更は平成28年4月に続く2回目です。

9月定例市議会

9月定例市議会を9月5日から29日までの25日間の会期で開き、報告3件、議案22件(左ページのとおりの)、請願2件、陳情1件(下表のとおりの)の審査をしました。

水路等への転落防止工事費や学校給食調理場新設の用地取得経費の補正予算も

平成28年度一般会計補正予算(第6号)では、水路等への転落を防止するため、危険箇所等への対策工事を実施する経費1千万円、吉備線LR T化の検討を推進するため、吉備線沿線の公共交通ネットワーク形成計画案を策定する経費398万6千円、認知症高齢者等の安全とその家族への適切な支援につながる見守り体制の構築を図るため13

3万9千円、地域への防災情報伝達手段として、コミュニティ放送局を活用するために、FMくらしきの受信エリアの拡大を図るもの3015万円、児童数の増加により、来年度から教室数の不足が見込まれる常盤小学校へプレハブ教室棟の設置を行うもの6500万円、学校給食調理場新設のための用地取得費7500万円、平成28年6月及び7月の豪雨による市道、農業用施設の復旧経費5340万円などが主なもので、起立採決の結果、賛成多数で可決、一般会計総額は293億9320万円となりました。

岡山市との連携中枢都市圏形成連携協約締結へ

岡山市及び本市において連携中枢都市圏の形成を図り、広域観光や教育の連携等を行うための基本的な方針及び役割分担を定める連携協約の締結に関する協議について、全会一致で可決しました。

人権擁護委員の推薦に同意  
人権擁護委員の候補者として小原充子氏(総社)、若原寛氏(下倉)、鳥井富子氏(井尻野)を推薦することに同意しました。任期は平成29年1月1日から平成31年12月31日までです。

請願・陳情の審査結果

件 名 (不採択の理由)	結果
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請について	採択
岡山県内での、島根原発の過酷事故時における避難者受け入れ体制が確立するまで、『島根原発2号機の再稼働了承の見直しを島根県に求める意見書』の採択を求める請願 (請願書では、最終的に原発再稼働容認とも読み取れるが、真意は原発反対であると見受けられ整合性が取れないため。また、原発稼働について、県知事に見直しを求めても実効性はないため)	不採択
農用地の不正事務及び本件該当隣地への排水妨害事件 (本件に関連した事案について裁判で係争中であるが、本市が最高裁判所へ上告の提起及び上告受理の申立てを行うことを議会として議決しており、その際陳情の趣旨に反対の意思表示をしているため)	不採択



頓宮美津子

**問** 本庁舎建て替えに向けてのプロジェクトチームを

**答** 着手に向けてプロジェクトチームを立ち上げたい

**問** 本庁舎建て替えに向けて具体的に基金の積立てが必要だ。計画はどうか。

**市長** おおよそ40億円掛かる費用のうち、半分の20億円を9年以内に積み立てたい。

**問** 総合管理計画に基づいて、その他の公共施設も、将来的に市民の理解を得ながら、スラップアンドビルドの考えが必要だかどうか。

**市長** 今後、勇気を持って進めていきたい。

**人材育成について**

**問** これからの社会の動向から、市民のニーズは多様化し、更なる専門性が市職員に求められる。専門職採用を進める自治体もある。市長の考えはどうか。

**市長** 必要性やタイミングな

**問** 本庁舎建て替えに向けてのプロジェクトチームを立ち上げたい

**答** どもを考えて取り入れたい。

**問** IT化も必要と考える。庁内の環境が整っていないがどうか。

**市長** 必要な部署には、職員がインターネットを使えるようにしていく。

**問** 若い世代を育てるためにも、英語特区のようにITに特化した教育を進めるべきだかどうか。

**教育長** これまで環境の整わない中、少しずつ進めてきた。本格的にIT環境を整え、是非進めていきたい。

**主要事業の評価について**

**問** 市民に事業評価を公開するべきだかどうか。

**市長** 市報、ホームページなどで伝えていきたい。

塩見禎章



**問** プレミアム付商品券(1回目)の経済効果はどうか

**答** 非常に高い効果があった

**問** 商品券の利用状況はどうか。

**市長** 総額6億円を発行し、利用は5億9929万円で99・9%の利用があった。

**問** 消費喚起の効果はどうか。

**市長** 商品券の入手がきっかけで現金を追加して購入したとされる消費総額は3億4000万円というアンケート結果である。

**新総社大橋について**

**問** 開通後の経済効果はどうか。

**市長** 今年度中に実態調査をするが、交通渋滞の緩和と事故も少なくなっている。

**問** 今後の維持管理費はどうか。

**問** プレミアム付商品券(1回目)の経済効果はどうか

**答** 非常に高い効果があった

**市長** 法定点検の5年に1回の橋梁点検に約600万円、随時に道路舗装費用と定期的な照明費用が必要になる。

**問** 総社真備船穂線の状況はどうか。

**市長** 県と折衝中である。

**清音村誌について**

**問** 村誌編さんの現況はどうか。

**市長** 資料収集の段階であり、今年度中に整備体制、予算も含め前向きに対応する。

**林道黒田浅原線について**

**問** 黒田浅原線の取組はどうか。

**市長** 市役所の建て替え等多くの事業を計画している。いずれかの機会に完成できるように検討する。

名木田正昭



**問** ゆるキャラグランプリに参加する最終目的は何か

**答** チュッピの知名度アップや波及効果を狙いたい

**ケイブルテレビ回覧板チャンネルの見直しについて**

**問** 回覧板チャンネルの動画を定時に放送していくことが必要だと思う。早期に実現してはどうか。

**市長** 朝1回、昼1回の定時放送をしていくことにする。そして、地区ごとのイベントも取り込んだ番組で実施していきたい。

**川西地域の防犯灯、街路灯の整備格差について**

**問** 新総社大橋の延長幹線道路に街路灯が付いていない。大至急に付ける必要があるがどうか。

**市長** 山本石油から神在小学校の交差点までは、早急に付けることにする。

**新国民の祝日「山の日」について**

**問** 市の活性化のための活動は考えられないか。

**市長** 本市には平地が30%しかない。山での活動を考えていきたい。

**問** 山の日にならなくて、西の吉備路正木山の活用を考えてはどうか。

**市長** そのように考えていきたい。

難波正吾



**問** 県立大学周辺の整備はどのように考えるか

**答** 地元、若者、定住者が集うまちづくりを目指す

**問** 学園都市の構想はどうか。

**市長** 大手商店舗が進出したと言っている。大学前なので、商店舗とあわせて住宅を建てていける。地域の方々と融合していく。大学生の若者たちも憩え、楽しみが持てる。地元、定住者、若者が集うスペース、その融合体が望ましい。

**三菱重工関連企業について**

**問** 雇用、補償の状況はどうか。

**市長** 下請会社関連41社のうち、現在出荷停止が8社、生産停止が11社、休業及び雇用調整が10社で、全体で総従業員数4424人のうち、雇用調整を行った従業員数は149人に及んだ。7月4日に生産ラインが再開され、生産台数は8月が約5千台、9月以降は1万台の見通しだ。休業補償、営業補償を複数社が三菱重工本社に求めている。

**問** 地元の意思、県大生、当



根馬 和子

**問** 公民館・分館は学習の場として十分に機能しているか

**答** 全ての人にとっても、年配や限定的な人の利用が多い

**問** 公民館は災害時に避難所となる。シャワーの設備を作ってはどうか。

**教育長** 必要と思うが、経費が厳しいので仮設シャワーをリースして対応する。

**問** 先進地では地域へ委託し、経費も半分以下だ。どうか。

**市長** 全てを委託する方式には抵抗がある。

**問** 公民館の事業の指針を、「意欲ある全ての者への学習機会の確保」と挙げているがどうか。

**教育長** 子どもや若い人にもっと使ってほしい。全26館で年間15万4千人が使用した。

**市庁舎の建て替えについて**

**問** 南海トラフ地震等の脅威が迫っている。どう感じるか。

**市長** 不安を煽ってはいけな

剣持 堅吾

**問** 幹部職員を確保するための取組はどうか

**答** 常勤特別職設置について前向きに議論していきたい

**問** 市政力向上のための機構と体制はどうか。

**市長** 国との連携を強化しながら万全の体制を築きたい。

**問** 地方分権一括法と合併以来、行政事務が過重になっていく。どう打開するのか。

**市長** 横断的な事務執行が必要となっており、総合政策部が要である。職員の能力も今まで以上に重要になってくる。

**問** 市長1期目以降、要である幹部職員の系統に困難が生じ、現在も細切れ体制が続いている。任期安定の状況をどう作るのか。

**市長** 副市長の選任に際しては、その時々事情により6か月程度の空任期間を生じてしまった。

**問** 幹部のうち、総合政策部



**問** 公民館は災害時に避難所となる。シャワーの設備を作ってはどうか。

**教育長** 必要と思うが、経費が厳しいので仮設シャワーをリースして対応する。

**問** 先進地では地域へ委託し、経費も半分以下だ。どうか。

**市長** 全てを委託する方式には抵抗がある。

**問** 公民館の事業の指針を、「意欲ある全ての者への学習機会の確保」と挙げているがどうか。

**教育長** 子どもや若い人にもっと使ってほしい。全26館で年間15万4千人が使用した。

**市庁舎の建て替えについて**

**問** 南海トラフ地震等の脅威が迫っている。どう感じるか。

**市長** 不安を煽ってはいけな

三宅 啓介

**問** 空き家対策室(移住・定住にも対応)を開設しては

**答** 建築住宅課にワンストップ窓口を4月から開設する

**空き家対策について**

**問** 空き家対策特別措置法及び市の空き家条例がそれぞれ制定された。効果はどうか。

**市長** この法律の重要な点は特定空家の指定により、危険空き家を取り壊すことができることだ。現時点では本市及び県下では、その指定はないが、空き家に対する問題が市民に共有された点は大きい。

**問** 空き家の取壊しに費用の一部助成はできないか。

**市長** 取壊しに対しての助成は難しいと考えている。

**問** 空き家対策の今後の計画をどのように考えているか。

**市長** 建築士、法務局職員など、空き家問題に関係する様々な専門家に参加してもらい、横断的チームを充足させ

村木 理英

**問** 東京オリンピック、パラリンピックの事前キャンプを誘致する考えはどうか

**答** 誘致する

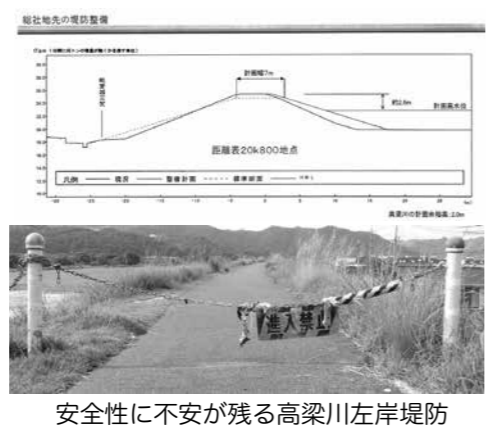


(名前のみの宣伝)のために、市職員総動員での投票は滑稽にも見えるがどうか。

**市長** 職員が一丸となってチュウピーを1位にすることに価値がある。

**問** 市民目線になってなく、「市職員はそんなに暇なのか」、「忙しいのに本来の仕事ができていないのでは」という声を聞くがどうか。

**市長** 今年でやめる。



安全性に不安が残る高梁川左岸堤防

**問** 湛井から総社大橋までの堤防整備の考えはどうか。

**市長** 国へ整備を働きかける。

**問** 河川敷グラウンドと堤防の一体整備の考えはどうか。

**市長** 必要と考える。

**問** 堤防の道路整備の考えはどうか。

**市長** 必要である。

**ゆるキャラグランプリ参戦**

**問** チュウピーのキャラ立ち



防災訓練以降放置されている河川敷



大熊 公平

**問** 自由枠交付金制度の現状と課題はどうか

**答** 一度立ち止まり、単価について見直していく

**問** 自由枠交付金制度が発足し1年半が経過した。行政のスリム化は図られているか。

**市長** 職員1・9人分の労力減につながった。今後、第3次行政改革大綱を作成する。

**超高齢社会を迎え、地域で安心・安全に暮らすために**

**問** 介護保険制度が改正され来年4月に要支援のサービスが変更になるがどうか。

**市長** 現在受けられている介護予防事業に最も適した形で対応したい。

**問** 今後、在宅医療・介護などの仕組みが大きく変わる。不安はないか。

**市長** 地域包括ケアシステムを盤石にし、高齢者が安心・安全に暮らせる仕組みを作る。

**問** 地域生活支援など多くの

マンパワーが必要だがどうか。

**市長** 今後、地域は皆で支え合う構図となる。全国屈指の福祉先駆都市会議で協議する。

**高齢者のライフエンド**

**問** 多死化社会が目前にきている。市営墓地は足りるのか。

**市長** 市民のニーズは多い。死後への不安を抱えている高齢者の相談は十分か。

**市長** 今後相談窓口を設けているがどうか。

**市長** 将来、合祀墓、納骨堂等の建立も視野に入れていく。

**問** ゆりかごから墓場まで、安心できるシステムの検討が必要だがどうか。

**市長** 権利擁護センターで生前契約システム等の相談が可能になるよう検討していく。



岡崎 亨一

**問** 市内の活断層はどうか

**答** 市内には2か所、活断層と推定されるものがある

**防災対策について**

**問** 地域防災計画の活用、見直しはどうか。

**市長** 毎年1回改定を行うこととなっている。国の中央防災会議を受けて、県が防災計画を見直し、市の防災会議において改定内容を精査している。

**問** ハザードマップの活用はどうか。

**市長** 全世帯に配布している。**総務部長** 外出の際には、スマホなどで活用できるデジタルハザードマップも活用してほしい。

**問** 避難所等も含めて防災拠点の耐震化はどうか。

**市長** 避難所77か所のうち62か所は耐震化されている。公

萱野 哲也



**問** 官製談合を二度と起こさない意気込みはどうか

**答** 当然のことながら起こさな

**問** 職員は「官製談合を起こさない」と言っている。市長は、コンプライアンス推進室を必要とするのか。

**市長** しばらくは必要とする。市民が許してくれない。

**預かり保育について**

**問** 幼稚園での預かり保育では、3歳児には昼寝の時間があり、夏場はエアコンが必要だ。園によっては、職員室の一角にござ敷きでカーテンを閉め、隣で先生がパソコンを使い仕事をしている。是非、預かり保育にエアコンを設置してほしいがどうか。

**教育次長** 来年には設置する。

**問** 幼稚園は徒歩での登園だが、預かり保育になれば、送迎は親の車での送迎が基本と

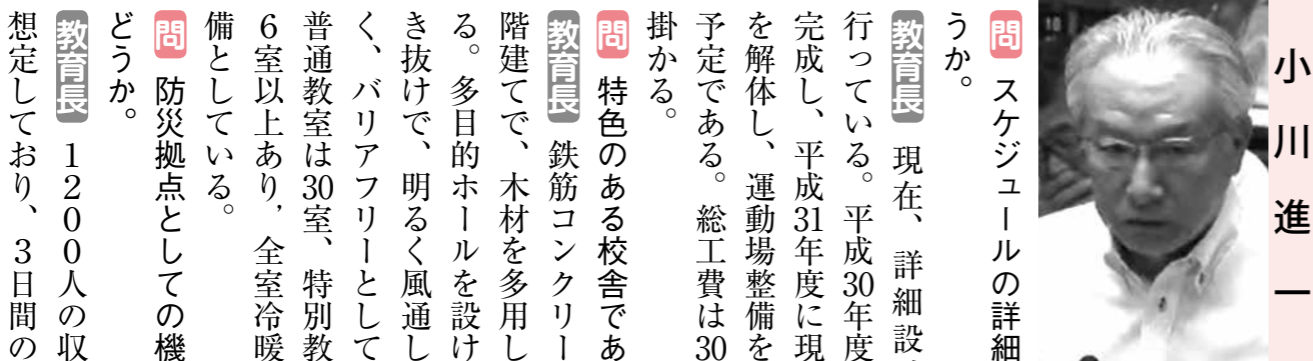
なる。しかし、総社幼稚園では送迎用の駐車場が足りていない。また、常盤幼稚園でも駐車場の確保を不安視する声がある。駐車場確保への対応はどうか。

**教育長** 現状をよく見極めて対応していきたい。

**保育士確保について**

**問** 現在、官民間わず保育士不足が叫ばれている。きよね認定こども園でも保育士が確保できずに児童の受入れができていない。保育士の処遇改善を国任せにせず、市でも保育士登録制度に就職祝金を補助して、保育士の処遇改善に取り組むべきだがどうか。

**市長** 検討する。



小川 進一

**問** 総社小学校の建て替えスケジュールはどうか

**答** 平成29年度に着工し、15か月で完了予定である

**問** スケジュールの詳細はどうか。

**教育長** 現在、詳細設計を行っている。平成30年度中に完成し、平成31年度に現校舎を解体し、運動場整備を行う予定である。総工費は30億円掛かる。

**問** 特色のある校舎であるか。

**教育長** 鉄筋コンクリート4階建てで、木材を多用している。多目的ホールを設け、吹き抜けで、明るく風通しが良く、バリアフリーとしている。普通教室は30室、特別教室は6室以上あり、全室冷暖房完備としている。

**問** 防災拠点としての機能はどうか。

**教育長** 1200人の収容を想定しており、3日間の食糧

備蓄、飲料水の確保、かまどベンチ、マンホールトイレ、発電設備を備えている。

**問** 放課後児童クラブは学校敷地内で可能か。

**教育長** 完成後、なるべく早い時期に敷地内に配置予定である。

**発達障がい者の通所施設について**

**問** 発達障がいの通所施設は幾らあるか。

**教育長** 未就学児8か所、就学児5か所あり、198名が療育を受けている。**問** 4歳児発達支援を3歳児から実施する予定はないか。**教育長** 早いほど良いことは分かっているが難しい。



西森 頼夫

**問** 今年産のお礼品の米は何俵申込みがあるのか。お礼の品に使う4品種(ヒノヒカリ、にこまる、きぬむすめ、朝日)はどこから購入するのか。俵数は足りるか。

**答** 今年産のお礼品の米は何俵申込みがあるのか。お礼の品に使う4品種(ヒノヒカリ、にこまる、きぬむすめ、朝日)はどこから購入するのか。俵数は足りるか。

**市長** ふるさと納税は、米の申込みが一番多く、人気が高い。9月12日現在、1万4514俵分の申込みがある。お礼の品に使う4品種等は、農協から9877俵、米穀店から566俵、大規模農家から6172俵を確保し、現在は足りている。

**切れ目なく職員採用すべきだ**  
**問** 50歳代後半の職員が不足している。市の機構の維持が不安定になりそう。原因は30数年前頃に職員を採用しなかったからか、途中で職員が



高谷 幸男

**問** 総社駅南にある溝口踏切の歩道新設はできないか。危険は認識しており、JRに精力的にお願いしたい

**答** 危険は認識しており、JRに精力的にお願いしたい



ふるさと納税が、水稻作実施の一助となる事が期待される

**市長** 50歳代後半の職員が少ない。途中退職した職員もいるが、主には採用していなかったのが要因だ。

**問** 市の機構を安定させて市民に役立つ市政運営をするうえで、切れ目のない職員採用が求められるがどうか。

**市長** 御指摘のとおり、退職者がいない年でも何人かは採用する。また、退職する人数より多く採用する年もあり得る。切れ目のない職員採用に努めていく。

**市長** 全国屈指の福祉文化先駆都市を創るため、公約を履行したい。

**問** 大変有利な合併特例債(借金)の借入期限が迫っている。今後どのように考えるか。

**市長** 借入可能なものについては積極的に活用したい。

**平成29年度予算編成について**  
**問** 平成29年度当初予算について、どのような内容に重点を置き、考えていくのか。

**市長** 全国屈指の福祉文化先駆都市を創るため、公約を履行したい。



危険な溝口踏切

**問** ガラス張り公開市長室及び議員と市民の意見交換会で、土木担当員に関する意見が多く出された。予算の大幅増はどうか。

**市長** 例年より増額したい。

**雪舟について**  
**問** 間もなく雪舟生誕600年を迎える。顕彰事業は考えられないか。

**市長** サミット6市を巡る周遊観光事業を考えたい。

総務生活委員会

当委員会で審査した案件は、7月臨時会では議案1件、9月定例会では議案6件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件は不採択)

主な内容は次のとおりです。

《9月定例会》

**岡山市及び総社市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について(議案第65号)**

岡山市及び本市が、連携中核都市圏形成を図るため、その基本的な方針及び役割分担を定める連携協約を締結しようとするものです。

**問** 岡山市との連携中核都市圏と、既に倉敷市等と行っている高梁川流域連携中核都市圏とは、内容等はどのように違うのか。

**答** 高梁川流域連携で実施している広域観光の推進等、事業内容で合致する部分が多い。

●平成28年度総社市一般会計

補正予算(第6号)(議案第70号)(所管部分)

《補正予算の主な内容》

・ 総社F M中継局整備負担金  
吉備線L R T化公共交通ネットワーク形成計画案件作成業務委託料

**問** 吉備線L R T化公共交通ネットワーク形成計画はどのようなものか。

**答** 吉備線沿線の人口動態、高齢化状況、施設の立地、土地利用の動向、観光地の分布、道路網や公共交通網の状況、移動特性などの現状を把握し、吉備線沿線における課題や目指す将来像について、基本方針を取りまとめ、以後の基本計画の基礎資料とするものである。

**問** 総社F M中継局整備とはどのようなものか。

**答** 秋葉山に中継局を設置し、F Mくらしきの受信可能エリアを拡張し、災害時の緊急放送等を実施しようとするものである。なおF Mくらしきの

岡山県立大学生と総務生活委員会との意見交換会

総務生活委員会は、8月30日に岡山県立大学生との意見交換会を実施しました。本市議会各委員会では、市民からの意見を聴き、これを行ってまいります。総務生活委員会と岡山県立大学生との意見交換会の開催は初めての取組です。

意見交換会には、大学学友会で執行委員長を務める大寺宏樹さん(情報工学部・2年)や、市内の消防団で活動している石塚寛隆さん(情報工学部・4年)など学生6人と、総務生活委員8人が参加。市の印象や大学周辺の土地利用、政治への関心などについて意見交換をしました。学生からは、「大学と市街地の周遊性を高めるため、学生用のレンタサイクルを整備してはどうか」、「駅とホームの段差が気になる。車椅子の利用は難しいのではないか」、「学生自身が動かないと、地域交流は進まない」といった意見がありました。また、議員からは、議会の仕組みや議会活動についての説明も行いました。



議事堂で議会の流れを説明

(所管部分)

専用ラジオを使えば、スイッチがオフになっても緊急情報が強制的に流れるようになる。

**一般会計決算審査特別委員会総務生活分科会**

●平成27年度一般会計歳入歳出決算認定(認定第1号)

**問** 総社市新生活交通雪舟くん、多額の委託料を払っている。利用の傾向はどうか。

**答** 平成27年度の1日平均利用者が211人であった。平成26年度に比べて、利用人数も委託料も減っている。

**問** 総社駅前のおねずみのデザインの街路灯の整備費はどうか。

**答** 街路灯14基を設置した委託料は、1285万2千円であった。引き続き整備していく。

委員会等の動き

- 7月 8日 議会運営委員会 (平成28年7月臨時市議会の運営)
- 7月 8日 産業建設委員会 (国家賠償請求控訴事件の判決について)
- 8月 2日 議会運営委員会 (議員と市民の意見交換会意見集約)
- 8月10日 総務生活委員会 (「雪舟くんの車両更新について」など)
- 8月18日 産業建設委員会 (議員と市民の意見交換会での意見について)
- 8月23日 文教福祉委員会 (「新学校給食調理場について」など)
- 8月29日 議会運営委員会 (平成28年9月定例会市議会の運営ほか)
- 9月15日 総務生活委員会現地調査 (消防庁舎女性職員仮眠室の改修状況調査)
- 9月28日 産業建設委員会 (「農地転用許可に係る権限移譲等の内容とその活用について」など)
- 9月29日 文教福祉委員会 (議員と市民の意見交換会での意見について)

**問** 財政調整基金の繰入金と積立金について、平成22年度から繰入金がなくなり、積立金が増えている。状況はどうか。

**答** 平成22年度以降は、決算剰余金、交付税などの確定により、決算時点では財政調整基金からの繰入を行わずに財政運営ができていた。しかし、今後交付税の減、社会保障経費の増も見込まれ、決算でも繰入を行わないといけないと見込んでいる。

文教福祉委員会

当委員会では審査した案件は、7月臨時会では議案2件、9月定例会では議案5件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件は採択、意見書提出)

主な内容は次のとおりです。

- 平成28年度総社市一般会計補正予算(第6号)(議案第70号)(所管部分)

70号(所管部分) 補正予算の主な内容

・大雨により被災した市道等の復旧を行う経費及び観光地Wi-Fi設置経費の増額

**問** Wi-Fiを1基付けたときの供用範囲は、20から30メートルである。それで足りるのか。

**答** 1基の供用範囲は決まっている。今後、台数を増やしていかなければならないと考えている。

一般会計決算審査特別委員会 産業建設分科会

◎平成27年度一般会計歳入歳出決算認定(認定第1号)(所管部分)

**問** 交通対策について、多数の要望が土木担当員等から寄せられている。不用額があるが、何か工事はできなかったのか。

**答** 工事請負費の不用額については、入札残額である。1月以降になると工事の工期が

《補正予算の主な内容》

- ・清梁園裏山法面対策工事、常盤小学校のプレハブ教室棟の設置、給食調理場建設のための用地取得に要する経費

**問** 新学校給食調理場の用地は富原地内で確定なのか。

**答** 5月21日に地元説明会を開催し、地元の人たちにはおむね了解を得ており、確定である。

**問** 水害に対する懸念が払拭できない。市民からもそのような声がある。本当に問題はないか。

**答** 造成の際に、地上げ等も行い対策を講じていく。メリット、デメリットはこの用地でもある。総合的に判断して決定した。

一般会計決算審査特別委員会 文教福祉分科会

◎平成27年度一般会計歳入歳出決算認定(認定第1号)(所管部分)

**問** 生活困窮支援センターの

活動内容はどうか。

**答** 生活保護受給者になる手前の人、生活保護から自立した直後の人に対する相談等が主なものである。生活、就職の相談が多くを占めている。74件の相談件数のうち17件で自立につながった。また、子どもたちへの学習支援も行っている。

**問** 病児・病後児保育事業の利用状況はどうか。

**答** 利用件数525件のうち1歳から2歳までの幼児の利用が141件と一番多い。預かり時間は、半日預かりより1日預かりの方が多い。

**問** 学校一括交付金について、特色ある使い方をしている学校はあるか。

**答** 交付金の狙いは、学校に自主性を持たせて教育を行うということである。提案型事業でいち早く効果を上げたのは、総社中学校区である。幼稚園、小学校、中学校の連携が構築されている。成果が上

**答** 観光センター内の井戸ポンプ、階段、トイレ等の修繕料が増加したことによるものである。

◎平成27年度総社市国民宿舎事業費特別会計歳入歳出決算認定(認定第7号)

**問** 運営業務委託料の不用額が多額な理由は何か。

**答** 総利益が前年に比べて1100万円ほど伸びたことにより、委託料の不用額が多額となっている。

確保できないことから、新規工事執行が困難なため入札残額が不用額となる。

**問** アスベスト改修事業費補助金が前年度と比べ増加している理由は何か。

**答** 今までは、調査の申請だけであったが、平成27年度は改修工事が1件あったことにより増加している。

**問** きびじつるの里施設管理委託料が前年度と比べ増加している理由は何か。

委員会行政視察調査

- 〈議会運営委員会 平成28年7月12日～13日〉
  - ・議会改革が全国一進んでいるとされる町議会の議会活性化について(北海道芽室町) 政策形成サイクル、議会モニターの充実強化など
  - ・議会活性化について(北海道帯広市) 議会傍聴者のため、乳幼児の一時預かり、託児スペースの設置などを実施
- 〈文教福祉委員会 平成28年7月28日～29日〉
  - ・名張版ネウボラについて(三重県名張市) 妊娠から就学時期までの継続支援システムや公民館への「まちの保健室」の設置
  - ・健康チャレンジ!!すまいる運動「健康マイレージ制度」について(静岡県袋井市) 月間歩数、燃焼脂肪量などをデータ化し、健康記録の見える化を図るとともにポイント換算し、ポイントは公共施設利用券等に交換することができる
- 〈産業建設委員会 平成28年7月25日～26日〉
  - ・ごみ減量化とリサイクル推進について(山口県宇部市) リデュース、リユース、リサイクルなどについて視察
  - ・水道事業統合広域化について(福岡県宗像市) 水不足の解消のため、水道事業を隣接自治体と広域化して実施

当委員会では審査した案件は、7月臨時会では議案3件、9月定例会では議案11件であり、全て原案どおり可決しました。(陳情1件は不採択)

主な内容は次のとおりです。

◎平成28年度総社市一般会計補正予算(第6号)(議案第70号)(所管部分)

産業建設委員会

当委員会では審査した案件は、7月臨時会では議案3件、9月定例会では議案11件であり、全て原案どおり可決しました。(陳情1件は不採択)

主な内容は次のとおりです。

◎平成28年度総社市一般会計補正予算(第6号)(議案第70号)(所管部分)



意見を交換(西公民館)

ただいたご意見は、各委員会で後日整理や確認を行い、当局の対応、考え方を確認しています。(下表のとおり) **所管事務調査を実施して意見を基に議論を深める**

各会場で意見のあった自由枠交付金についてや市村合併の検証、また、人口減少の状況と移住施策、市立美術博物館、旧昭和児童館、県立大学周辺の学園都市構想、観光地活用についての各項目は、今後、所管の委員会です管事務調査を実施していきます。

今回の意見交換会では、近



参加の皆様(総合福祉センター)



資料で説明(清音公民館)

い距離感でより多くの意見をお聴きすることができ、参加の皆様から好評でした。今後も、工夫を重ねながら開催していきます。

○意見交換会での主な意見と当局の回答

参加者からの意見	当局の回答
1 ケーブルテレビの普及が山手にはされていない。お願いしたい。	現状では倉敷ケーブルテレビの整備は難しいが、回覧板チャンネルや議会生中継を山手出張所か山手公民館で視聴できるよう準備していく。
2 期日前投票の場所を増やせないか。	投票所の安定的確保、二重登録防止のためのセキュリティ対策、地域間の公平性の確保、費用対効果等を考慮すると、現段階では困難である。今後県選管とも協議しながら、検討していきたい。
3 健康寿命を延ばすためには地域でどんなことをしたらいいか。	まず健康診断を受けて自分の健康状態を知り、自分に合った健康づくりに取り組んでいくことが大事である。
4 以前、総社南中学校の話があったが、現在はどうの状況か。総社小学校、常盤小学校も大き過ぎる。国の方針からしても分離統廃合は絶対必要である。	平成24年11月「学校教育環境適正化審議会」を設置し、熟議を重ねた。廃校や統合の路線よりも、今ある学校をいかしきる施策の必要性が多数の意見を占めた。今後も教育委員会と市長部局が連携し、各地域のニーズと市全体の発展を踏まえながら魅力ある学校づくりを進めていく必要があると考える。
5 高梁川の中州に雑木が多く生え、増水時には流れを妨げている。伐採ができないのか。	高梁川の樹木が洪水時の流れの阻害となることは認識している。樹木の伐採について河川管理者である国や県に強く要望している。
6 給食調理場で農産物活用できるよう試行を希望する。また、6次製品の考案も必要だ。	6次製品の考案について、学校給食共同調理場と調整を図りながら検討する。
7 空き家が多くなっている。特に、市中心部は危険空き家が多い。対策はどうしているのか。	特に危険な空き家については、随時、所有者等の特定に努め、把握できた物件から適切な管理に努めるよう助言・指導を行っているところである。
8 吉備路サイクリングロードの路面状況がひどい。路面改修も含め、サイクリングロードをどのように活用していくのか。	吉備路サイクリングロードの管理については、県管理のため県に要望した結果、年次的に修繕を行っていくとの回答を得ている。これからは吉備路観光の重要な施設であると考え、吉備路もてなしの館を自転車の駅として駐輪場を設置し、PRしていく。
9 用水路、道路等の危険箇所の調査、修理要請はどうか。	市内137人の土木担当員から提出される工事施工要望箇所票により危険箇所の把握と対応に努めている。

※その他に多くの意見をいただきました。その他の意見の主なものは市議会ホームページに掲載しています。

地域の課題や将来像をワークショップ形式で討議

議員と市民の意見交換会

合併の検証など所管事務調査へ

意見交換会では、まず、議会活動の報告として「市議会プロモーションビデオ」を投影。このビデオは、議会だより編集委員が中心になり、企画、撮影、制作を行ったもので、各委員会の活動の様子などを撮影し、3分程度の映像に仕上げたものです。(※動画は市議会ホームページに掲載しています。)

その後、出席の市民の皆様と意見交換を実施。今回は、参加した市民の皆様と議員が

本市議会基本条例に基づく「議員と市民の意見交換会(議会報告会)」を7月24日、市内公民館など6会場で開催しました。出席いただいた計114人の皆様、大変ありがとうございました。

それぞれ少人数に分かれ、各グループで進行役と記録・報告役を決めて、ホワイトボードや付箋を活用してワークショップ形式で実施したことから、数多くのご意見をお聴きすることができました。主なものは次のとおりです。(紙面の都合で一部割愛しています。)



開会の様子(昭和公民館)



ビデオ投影(山手公民館)

買い物の交通手段や生活環境などについて意見交換

午前中の清音公民館では、高齢化を迎えての買い物手段や新市合併後の事業の実施状況について、また、東公民館では、吉備線のLRT化や雪舟くんについて、さらに、西公民館では、農業や生活環境についての意見が多く出され、



テーマを検討(東公民館)

それらを基に意見交換のテーマ設定などを行いました。

午後からの総合福祉センターでは、道路整備や美術博物館の在り方について、また、山手公民館では防犯灯整備や災害時の緊急連絡の方法などについて、さらに、昭和公民館では、あそびのきち「おひさま」や美袋駅前の整備などの意見が多数出され、意見を交換しました。このほか、議員活動の状況、観光地の駐車場整備、空き家対策などについて意見がありました。

各会場で市民の皆様からい



# 議会を傍聴しませんか

## 市議会本会議・委員会傍聴のご案内

皆さん、市議会本会議、常任委員会の傍聴に一度来られませんか。どなたでも傍聴をさせていただくことができます。今、地方分権の流れの中で、地方議会の質が問われている時代です。議会がどのように行われ、議員がどんな質問をしているのか、議会は市民の役に立っているのかを見て聴いて検証してください。

本会議の傍聴を希望する人は、市役所2階の議場傍聴席

入口で傍聴券を受け取って入場してください。傍聴は先着順で、45席(うち車椅子の専用席2席)があります。また、各常任委員会の傍聴希望は事前に議会事務局までご連絡ください。

なお、年4回の定例市議会、随時の臨時市議会、各常任委員会の日程は、市議会ホームページなどでお知らせしています。(問い合わせ 議会事務局 ☎92-8332)



姉妹都市 茅野市議会来総  
新生活交通「雪舟くん」など視察研修

7月6日、本市の姉妹都市、長野県茅野市の議会議員らが本市を訪れ、本市で導入している新生活交通「雪舟くん」の状況等について研修会を開催、本市議会議員と交流を深めました。

「雪舟くん」は、本市議会で特別委員会を設置し研究した成果を当局に提言した結果、施策に反映された経過等について本市議員や当局から説明を受けた後、意見交換。また、岡山総社インターチェンジ周辺の流通企業の視察も行いました。

茅野市とは昭和59年に姉妹都市縁組を締結。2年に1度訪問し合い、交流、親睦を深めています。

### 11月定例市議会の予定

日時	内容
11月30日(水)	開会
12月6日(火)	一般質問
12月7日(水)	一般質問
12月8日(木)	一般質問
12月9日(金)	一般質問・質疑
12月12日(月)	委員会
12月13日(火)	委員会
12月14日(水)	委員会
12月21日(水)	閉会

問い合わせ 議会事務局 Tel.92-8332

### 議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

#### 【平成28年7～9月分】

支出区分	支払日	支出金額	支出先等
お祝い	8/3	30,000	大臣就任祝い(生花)
土産等	7/2	10,000	行政視察先(議会運営委員会)
	7/18	7,312	行政視察先(産業建設委員会)
	7/21	7,156	行政視察先(文教福祉委員会)
募金	7/23	5,000	2016年原水爆禁止国民平和大行進
合計		59,468	
4月からの累計		140,798	

### 編集後記

今年から始まったイベント「備中総社宮前町」宮筋ものがたり(第一章)。本市の名前の由来である総社宮の門前町として栄えた宮筋。そこは人、物、心が交流し発展していました。その賑わいをひとときでも復活させようというイベントが開催されました。当日まで頑張ってこられた実行委員会の皆様、ありがとうございました。

総社宮の境内では、総社音頭に合わせた踊り、高校生の吹奏楽、合唱、おやじバンド、温羅太鼓等の演奏などで盛り上がりました。また、昭和時代のオールドカーの展示もあり、お年寄りから子どもまでたくさんの方の出会いがありました。これからも笑顔があふれるまちづくりを目指していこうと思います。(深見昌宏)

◆編集委員会のメンバーは次のとおりです。

- 委員長 頓宮美津子
- 副委員長 小川 進一
- 委員 岡崎 亨一
- 委員 深見 昌宏
- 委員 高谷 幸男
- 委員 村木 理英
- 委員 根馬 和子